

2011年4月21日

報道関係者各位

株式会社アパマンショップホールディングス

アパマンショップ 旧ラフォーレ原宿・小倉ビル(小倉興産 21 号館)への 「(仮称)北九州市漫画ミュージアム」テナント入居に関する第二回協定締結の お知らせ

株式会社アパマンショップホールディングス(東京都中央区・代表取締役社長 大村浩次 証券コード:8889)が所有しております「旧ラフォーレ原宿・小倉ビル」(建物名称:小倉興産 21 号館、所在地:福岡県北九州市小倉北区)に、日本の漫画文化の発信拠点として北九州市が設立する「(仮称)北九州市漫画ミュージアム(以下、「漫画ミュージアム」といいます。))がテナント入居することに関し、第二回協定を締結しましたのでお知らせいたします。

■ 漫画ミュージアムについて

漫画ミュージアムは、昨年2月に、当社が所有する「旧ラフォーレ原宿・小倉ビル」へ入居することが内定しております。この度、昨年5月に締結した第一回協定を受け、ビルテナントの入居見込みが概ね7割を越えていること、入居フロアを当初の6階及び7階から5階及び6階(延べ床面積 約2,300 m²)へ変更すること等を双方確認し、第二回協定を締結しました。また、漫画ミュージアムの賃料や工事区分等の諸条件を継続協議していくことで合意しました。

【今後の漫画ミュージアムの主な整備予定】

2011年9月頃迄	賃貸借契約締結
2012年度半ば	漫画ミュージアム開館

■ 旧ラフォーレ原宿・小倉ビル(小倉興産 21 号館)について

当社の所有する同ビルは、九州の玄関口で山陽新幹線及び九州新幹線の全列車が停車するターミナル駅であるJR小倉駅北口に隣接するビルで、2007年1月まで「旧ラフォーレ原宿・小倉」のビルとして地元では知られております。当社では、漫画ミュージアム入居に併せて、「(仮称)あるある CITY 小倉」というコンセプトを創り、ビルの地下1階～地上7階にアニメ関連販売店、ファッション雑貨店やライブハウス等のテナントを誘致し、ビルイン形式では関西以西唯一となるサブカルチャータウン(ポップカルチャータウン)を形成する事業を行う予定です。2012年春のリニューアルオープンを目指すこの事業は、「小倉駅北口商業ビル(ラフォーレ跡)再生事業」として経済産業省より、「平成23年度戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金」の採択事業に認定されました。
(<http://www.meti.go.jp/information/data/c110331ej.html>)

今後は、漫画・アニメ系サブカルチャーの統一コンセプトビルとして北九州市のシンボリックな施設を目指し、地域の発展の一助となるべく、整備を進めてまいります。

【所在地】	福岡県北九州市小倉北区浅野二丁目 14-5
【交通】	JR山陽新幹線、鹿児島本線他「小倉駅」徒歩1分
【建物総面積】	地下1階、地上7階 総面積 15,085.59 m ²



旧ラフォーレ原宿・小倉ビルの外観。右奥は小倉駅



旧ラフォーレ原宿・小倉ビルの外観(小倉駅側より)

【株式会社アパマンショップホールディングスについて】

株式会社アパマンショップホールディングスは、斡旋事業、プロパティ・マネジメント事業、PI・ファンド事業、コンストラクション事業を展開するアパマンショップグループ全体の事業戦略策定や経営管理、経営資源の最適配分を行うホールディング企業です。

【本件に関するプレスお問い合わせ先】

株式会社アパマンショップホールディングス

社長室

東京都中央区京橋 1-1-5 セントラルビル Tel:03-3231-8020 Fax:03-3231-8054

URL:<http://www.apamanshop.-hd.co.jp/> E-mail:ir@apamanshop.co.jp

以上